

川崎地域連合 議員団会議 第21回総会を開催

第19回セミナーは「川崎市のこども子育て」をテーマに開催！

川崎地域連合は5月10日（日）15:30より小田原市働く市民の広場（スマイル小田原）において、「議員団会議」を開催しました。議員団メンバー17名、地域連合27名が参加しました。



第21回総会の冒頭、雨笠会長（麻生区市議会議員）より、川崎地域連合からの政策・制度要求や提言をはじめ、地域課題を議員と共有していただいていることに触れ、議員団として深く感謝申し上げたいと挨拶されました。



雨笠会長



齊藤顧問

齊藤顧問（地域連合議長）より、川崎地域連合としては、川崎市内の課題共有を行い、理解を深める場としていきたいと述べられました。また、来年の統一地方選挙に言及し、地域に根差し住民の声に耳を傾けながら、より良い社会づくりに向けた活動が求められているとし、引き続き政策・制度要求の実

現に向けて議員との連携を強化し、共に前進していきたいとの意向が示されました。

その後、活動報告・会計報告・監査報告、運動方針・予算計画および役員改選を行い、満場一致で可決されました。



井上局長

第19回セミナーはテーマを「こども・子育て施策の現状と今後の展望」とし、川崎市こども未来局の井上局長を講師に迎えて講演を実施しました。講演では、川崎市の社会状況を踏まえた子育ての現状や『こども・若者未来応援プラン』の説明、かわさき子育てアプリ『すくすく』の紹介に加え、子どもの意見を聴く仕組みについても共有されました。



議員団会議に先立ち、14時より「政策・制度懇談会」および「交通政策懇談会」を開催しました。政策・制度懇談会では、議員との連携を深めたい課題や方向性について意見交換を実施し、交通政策懇談会では、「神奈川県警に対する要求と提言」について精査を行い、今後の対応方針を検討しました。